

平成29年8月4日

南海電気鉄道株式会社
阪堺電気軌道株式会社

祝「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産国内推薦決定！

日本初！？

「前方後円墳型ヘッドマーク」

掲出車両を運行！

8月8日(火)
から！

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）と阪堺電気軌道株式会社（社長：細井 康史）では、「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録に向けて、堺市内の周遊に便利な企画乗車券「ハニワ課長のさかい最高きっぷ」の発売など各種取組みを実施しています。

このたび、「百舌鳥・古市古墳群」の国内推薦が決定したことを受け、平成29年8月8日（火）から平成30年1月31日（水）まで「前方後円墳型ヘッドマーク」掲出車両をそれぞれ運行します。

詳細は以下のとおりです。

「前方後円墳型ヘッドマーク」掲出車両運行の概要

1. 掲出期間 平成29年8月8日（火）～平成30年1月31日（水）

2. 掲出車両

- 【南海電鉄】・南海本線、空港線、和歌山港線を運行する9000系1編成（6両）
・高野線（難波～橋本間）、泉北高速鉄道線（中百舌鳥～和泉中央間）を運行する6200系1編成（6両）

- 【阪堺電車】・モ351形5両
・1001形〔愛称：堺トラム〕3両

※1001形については、前方後円墳の図形が描かれた円形ヘッドマークを掲出します。

※車両運用などの都合で、掲出期間・車両が変更となる場合があります。

※掲出期間中、他のヘッドマークの掲出が行われる場合があります。



掲出イメージ(南海電鉄 6200系)



掲出イメージ(阪堺電車 1001形)



ヘッドマークデザイン

以上